

美郷町学友館特別展

加藤明見

「森に生きるツキノワグマ」

～一年の記録～」



(2017.07 秋田市太平)



(2020.04 秋田市仁別)



(2023.10 秋田市河辺)

令和8年
7月25日|土| ～ 9月6日|日|

開館時間 午前9時～午後5時(※入館は午後4時30分まで)

休館日 毎週月曜日

入館料 一般 300円
※高校生以下：無料
※10人以上の団体：1人200円
※障害者手帳またはミライロID提示の方：1人200円

主催 美郷町・美郷町教育委員会

後援 秋田魁新報社、ABS秋田放送、
AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送

協力 加藤明見

アクセス 車／ 秋田自動車道

大曲ICから国道13号を横手方面へ約20分
横手ICから国道13号を大曲方面へ約30分

電車／ JR大曲駅から車で約20分
JR飯詰駅から車で約10分

バス／ 大曲バスターミナルから横手方面(六郷経由)行き
六郷上町下車 徒歩約10分

美郷町学友館

〒019-1404 秋田県仙北郡美郷町六郷字安楽寺122番地

☎ 0187-84-4040

交通のご案内



会場地図を表示

加藤明見「森に生きるツキノワグマ ～一年の記録～」

令和8年7月25日(土)～9月6日(日)

加藤明見氏 略歴

- 1948年 秋田県仙北郡千屋村(現美郷町)生まれ
- 1967年 一眼レフカメラを購入し、休日を利用して写真を撮り始める
- 1968年 農林省青森食糧事務所に入所(その後、秋田、岩手、北海道、青森の農政事務所勤務)
以後、転勤のたびにテーマを変えながら様々な土地の風土や野生動物を撮影し続ける
- 2009年 東北農政局青森農政事務所を定年退職後、秋田県内および秋田市・大平山のツキノワグマの姿を追いつけている
- 2016年 第33回秋田市文化選奨
- 2024年 第50回(令和6年度)秋田県芸術選奨特別賞(ふるさと文化賞)受賞

書籍

- 2016年 「写真集 私の好きな、秋田。」無明舎出版
- 2018年 「写真集 秋田市にはクマがいる。」無明舎出版

特別展によせて

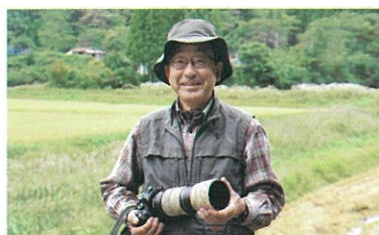
30年以上にわたりツキノワグマをはじめとした野生動物の観察と撮影を通じて、県内での個展開催や写真集の発行など、多岐にわたって活動している写真家・加藤明見氏。

近年、県内および町内でも、クマが取り上げられることが多くなり、住民生活に大きな影響を与えています。しかし、彼らは本来、豊かな森の生態系の頂点に立ち、大自然と共に生きてきました。

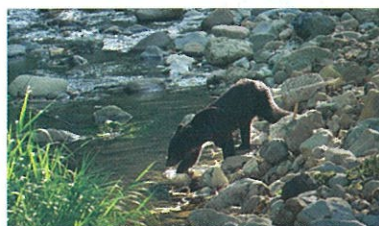
厳しい冬に備えて一心に柿の実を食べる姿、森林で見せる親子の表情、そして圧倒的な生命力を感じさせる強い眼差し。加藤氏がファインダー越しに捉えたクマの日常は、私たちが普段目にすることのできない自然のありのままの姿です。

本展では、加藤氏が撮影してきた写真を中心に、人とクマがこれからどのように未来を共に生きていくべきか共生の道を探るきっかけにしつつ、森に生きるツキノワグマと題して秋田の自然の美しさを紹介します。

令和8年7月 美郷町学友館



加藤明見氏



(2023.08秋田市太平)



(2017.08 秋田市上新城)



(2023.06 秋田市太平)

イベント情報

7月25日(土) 午前10時～

オープニングセレモニー、加藤明見氏によるギャラリートーク

動物の写真大募集！
「どうぶつ写真大賞」開催

応募期間：7月4日(土)～7月25日(土)

結果発表：8月8日(土) 応募方法は町HPをご確認ください

8月22日(土) 午前11時～

学芸員によるギャラリートーク

各イベントの詳細は町HP、
Facebook、
LINEをご確認ください。



町HP



Facebook



LINE